

平成21年3月期 第3四半期決算短信

平成21年2月10日

上場会社名 東洋エンジニアリング株式会社
 コード番号 6330 URL <http://www.tovo-eng.co.jp>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 山田 豊
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 脇 謙介
 四半期報告書提出予定日 平成21年2月10日

上場取引所 東

TEL 047-454-1521

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第3四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第3四半期	248,388	—	9,836	—	10,966	—	4,778	—
20年3月期第3四半期	215,625	57.0	7,234	194.2	8,895	195.6	4,449	58.0

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第3四半期	24.87	—
20年3月期第3四半期	23.14	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
21年3月期第3四半期	218,784	57,511	57,511	25.3	288.17	
20年3月期	280,138	57,331	57,331	19.5	283.98	

(参考) 自己資本 21年3月期第3四半期 55,364百万円 20年3月期 54,591百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	0.00	—	6.00	6.00
21年3月期	—	3.00	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	4.00	7.00

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	330,000	0.8	15,000	9.2	16,500	3.1	8,500	5.9	44.23

(注)連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

[[注] 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。]

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

[[注] 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。]

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第3四半期 192,792,539株 20年3月期 192,792,539株

② 期末自己株式数 21年3月期第3四半期 664,663株 20年3月期 553,293株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第3四半期 192,171,712株 20年3月期第3四半期 192,278,270株

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 業績予想については、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合がございます。業績予想に関する事項につきましては、2ページ「3. 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

2. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しています。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

なお、四半期連結財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等」の一部を改正する内閣府令(平成20年8月7日内閣府令第50号)附則第7条第1項第5号ただし書きにより、改正後の四半期連結財務諸表規則を適用しております。

・ 定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間については、前期以前に受注した大型案件の進捗などに伴い、売上高2,483億円、営業利益98億円を計上いたしました。さらにプロジェクト関係の受取利息による収入などを反映し、経常利益は109億円を、また投資有価証券評価損などを反映し、四半期純利益は47億円を計上いたしました。

事業のセグメントごとの概況は、以下の通りであります。

〔総合エンジニアリング事業〕

中南米・西南アジアを始めとした各地域で遂行しております石油化学・エネルギー関連の大型案件の進捗などに伴い、当第3四半期連結累計期間は、売上高2,456億円、営業利益88億円を計上しております。

〔不動産賃貸・管理事業〕

株式会社テックエステートによる千葉県習志野市商業施設賃貸事業や、その他住宅賃貸・管理事業などの事業収入を基盤として、当第3四半期連結累計期間は、売上高29億円、営業利益9億円を計上しております。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末から613億円減少し、2,187億円となりました。主な要因は、3ヶ月以内に償還期限の到来する短期投資(有価証券)が229億円減少したこと、大型案件の完成に伴い未成工事支出金が224億円減少したことなどです。

負債につきましては、大型案件の完成に伴い未成工事受入金が503億円減少したことなどにより、前連結会計年度末から615億円減少し、1,612億円となりました。

純資産につきましては、四半期純利益の計上による増加47億円に対し、配当金の支払による減少17億円、為替換算調整勘定の減少15億円、その他有価証券評価差額金の減少10億円などがあり、前連結会計年度末から1億円増加の575億円となりました。

キャッシュ・フローの状況につきましては、法人税等の支払(75億円)や長期借入金の返済(51億円)、投資有価証券の取得(29億円)、配当金の支払(17億円)等のために手元資金を使用したことから、現金及び現金同等物は前連結会計年度末から224億円減少し、また連結の範囲の変更に伴う12億円の減少もあったため、その四半期末残高は628億円となっております。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成21年3月期の通期の連結業績予想につきましては、平成20年11月12日の第2四半期決算発表時に公表した業績予想を変更しておりません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

なお、特定子会社以外の子会社について、トーヨー・エンジニアリング・ヨーロッパ・エス・エー及び同洋成套設備貿易(上海)有限公司については重要性が低下したため、第2四半期連結会計期間末をもって、連結の範囲から除外しております。また、タイ沖石油開発株式会社は、株式の追加取得により関連会社となったため、第2四半期連結会計期間末より、持分法適用の範囲に含めております。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(簡便な会計処理)

繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

繰延税金資産の回収可能性の判断に関して、前連結会計年度末以降に経営環境等の著しい変化が生じておらず、かつ、一時差異等の発生状況についても大幅な変動がないと認められる場合には、前連結会計年度末において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用することができるという簡便法によっております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理)

税金費用の計算

当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は法人税等に含めて表示しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

なお、四半期連結財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」(平成20年8月7日内閣府令第50号)附則第7条第1項第5号ただし書きにより、改正後の四半期連結財務諸表規則を適用しております。

5. 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	35,105	34,311
受取手形・完成工事未収入金等	29,509	36,312
有価証券	29,981	52,965
未成工事支出金	42,546	65,025
繰延税金資産	3,617	3,772
未収入金	19,873	28,326
その他	16,532	14,394
貸倒引当金	△10,506	△8,813
流動資産合計	166,660	226,295
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	29,092	31,696
機械、運搬具及び工具器具備品	3,336	4,066
土地	17,655	17,799
リース資産	2,147	2,048
建設仮勘定	18	23
減価償却累計額	△16,959	△18,692
有形固定資産合計	35,291	36,941
無形固定資産		
投資その他の資産	2,108	1,950
投資有価証券	9,410	9,617
長期貸付金	106	149
長期滞留債権	—	295
繰延税金資産	950	364
その他	4,940	5,257
貸倒引当金	△683	△734
投資その他の資産合計	14,723	14,951
固定資産合計	52,123	53,843
資産合計	218,784	280,138

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	37,535	42,276
短期借入金	5,045	9,232
未払法人税等	388	3,383
未成工事受入金	75,784	126,125
賞与引当金	496	826
完成工事補償引当金	1,482	1,079
工事損失引当金	1,140	683
その他	9,160	8,177
流動負債合計	131,032	191,784
固定負債		
社債	1,000	1,000
長期借入金	20,509	21,038
リース債務	2,340	2,709
繰延税金負債	23	85
退職給付引当金	3,506	3,243
修繕引当金	488	371
その他	2,371	2,575
固定負債合計	30,240	31,023
負債合計	161,273	222,807
純資産の部		
株主資本		
資本金	18,198	18,198
資本剰余金	20,760	20,761
利益剰余金	17,872	14,435
自己株式	△292	△214
株主資本合計	56,539	53,181
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	195	1,248
繰延ヘッジ損益	△14	△1
為替換算調整勘定	△1,355	162
評価・換算差額等合計	△1,174	1,409
少数株主持分	2,146	2,739
純資産合計	57,511	57,331
負債純資産合計	218,784	280,138

(2) 【四半期連結損益計算書】
【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)
完成工事高	248,388
完成工事原価	224,004
完成工事総利益	24,384
販売費及び一般管理費	14,547
営業利益	9,836
営業外収益	
受取利息	1,407
受取配当金	177
持分法による投資利益	364
雑収入	100
営業外収益合計	2,049
営業外費用	
支払利息	562
為替差損	195
雑支出	160
営業外費用合計	919
経常利益	10,966
特別利益	
固定資産売却益	198
特別利益合計	198
特別損失	
固定資産処分損	120
投資有価証券売却損	8
投資有価証券評価損	2,041
特別損失合計	2,170
税金等調整前四半期純利益	8,995
法人税等	4,011
少数株主利益	205
四半期純利益	4,778

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	8,995
減価償却費	1,747
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	1,657
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	385
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	456
受取利息及び受取配当金	△1,584
支払利息	562
為替差損益 (△は益)	27
持分法による投資損益 (△は益)	△364
有形固定資産売却損益 (△は益)	△198
投資有価証券評価損益 (△は益)	2,041
売上債権の増減額 (△は増加)	4,774
未成工事支出金の増減額 (△は増加)	21,053
未収入金の増減額 (△は増加)	8,429
仕入債務の増減額 (△は減少)	△3,549
未成工事受入金の増減額 (△は減少)	△47,975
その他	△13
小計	△3,554
利息及び配当金の受取額	2,514
利息の支払額	△606
法人税等の支払額	△7,548
営業活動によるキャッシュ・フロー	△9,194
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	△1,898
定期預金の払戻による収入	323
有形固定資産の取得による支出	△343
有形固定資産の売却による収入	776
無形固定資産の取得による支出	△711
投資有価証券の取得による支出	△2,938
投資有価証券の売却による収入	48
短期貸付けによる支出	△757
短期貸付金の回収による収入	231
その他	225
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,044

(単位：百万円)

当第3四半期連結累計期間
(自平成20年4月1日
至平成20年12月31日)

財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△190
長期借入れによる収入	700
長期借入金の返済による支出	△5,187
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△533
配当金の支払額	△1,729
その他	△138
財務活動によるキャッシュ・フロー	△7,079
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,083
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△22,402
現金及び現金同等物の期首残高	86,532
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,262
現金及び現金同等物の四半期末残高	62,868

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

なお、四半期連結財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」(平成20年8月7日内閣府令第50号)附則第7条第1項第5号ただし書きにより、改正後の四半期連結財務諸表規則を適用しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

当第3四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年12月31日)

	総合エンジニアリング事業 (百万円)	不動産賃貸・管理事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	245,635	2,752	248,388	—	248,388
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	4	199	204	△204	—
計	245,640	2,952	248,593	△204	248,388
営業利益	8,833	998	9,832	4	9,836

(注) 1 事業区分の方法は、事業内容の類似性に基づく提出会社の集計区分によっている。

2 各事業区分に属する主要な内容

総合エンジニアリング事業：化学肥料プラント、石油化学プラント、石油精製プラント、エネルギー関連プラント、一般製造設備関連、IT関連に関する総合エンジニアリング

不動産賃貸・管理事業：不動産の賃貸、管理の受託

【所在地別セグメント情報】

当第3四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年12月31日)

	日本 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	235,011	13,377	248,388	—	248,388
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	371	12,873	13,245	△13,245	—
計	235,383	26,250	261,634	△13,245	248,388
営業利益	8,712	1,048	9,760	75	9,836

(注) 1 所在地区分の方法は、地理的近接度によっている。

2 その他の区分に属する国は以下のとおりである。

韓国、マレーシア、インド、ルクセンブルグ、アメリカ合衆国、中国

【海外売上高】

当第3四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年12月31日)

	東南アジア	西南アジア・アフリカ	ロシア・中央アジア	中南米	その他の地域	計
I 海外売上高(百万円)	39,417	51,658	16,396	85,667	8,055	201,195
II 連結売上高(百万円)						248,388
III 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	15.9	20.8	6.6	34.5	3.2	81.0

(注) 1 海外売上高は、親会社および連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高の合計額(ただし、連結会社間の内部売上高を除く)である。

2 国または地域の区分の方法および各区分に属する主な国または地域

(1) 国または地域の区分の方法は、地理的近接度によっている。

(2) 各区分に属する主な国または地域

・東南アジア……………タイ、シンガポール

・西南アジア・アフリカ…インド、カタール、サウジアラビア

・ロシア・中央アジア……ロシア

・中南米……………ベネズエラ、ブラジル

・その他の地域……………中国、韓国

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考資料」

前年同四半期に係る財務諸表

(要約)前四半期連結損益計算書

科目	前第3四半期連結累計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年12月31日)
	金額(百万円)
I 完成工事高	215,625
II 完成工事原価	192,898
完成工事総利益	22,726
III 販売費および一般管理費	15,492
営業利益	7,234
IV 営業外収益	2,508
V 営業外費用	848
経常利益	8,895
VI 特別利益	26
VII 特別損失	831
税金等調整前四半期純利益	8,090
税金費用	3,444
少数株主利益	197
四半期純利益	4,449

(要約)前四半期連結キャッシュ・フロー計算書

区分	前第3四半期連結累計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年12月31日)
	金額(百万円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	8,090
売上債権の減少額	4,853
未成工事支出金の減少額	13,367
仕入債務の減少額	△2,235
未成工事受入金の減少額	△590
その他	△7,181
営業活動によるキャッシュ・フロー	16,304
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,322
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	△7,074
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	47
V 現金及び現金同等物の増加額	3,954
VI 現金及び現金同等物の期首残高	75,655
VII 現金及び現金同等物の四半期末残高	79,610

6. その他の情報

(受注工事高、完成工事高および繰越工事高)

当第3四半期連結累計期間における総合エンジニアリング事業の受注実績は次のとおりである。

期別	工事別	期首繰越 工事高 (百万円)	期中受注 工事高 (百万円)	計 (百万円)	期中完成 工事高 (百万円)	次期繰越 工事高 (百万円)
当第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)	海外					
	化学肥料プラント	67,618	18,058	85,676	14,444	69,664
	石油化学プラント	117,857	8,073	125,931	67,353	50,938
	石油精製プラント	63,948	12,641	76,589	25,780	45,857
	エネルギー関連プラント	117,965	9,441	127,407	88,574	44,048
	一般製造設備関連	12,264	6,099	18,364	4,038	9,667
	IT関連	253	137	390	252	132
	その他	981	1,079	2,061	737	1,205
	小計	380,889	55,532	436,421	201,180	221,513
	国内					
	石油化学プラント	18,814	8,719	27,533	11,076	16,370
	石油精製プラント	20,916	6,393	27,310	8,016	19,261
	エネルギー関連プラント	7,918	9,060	16,979	2,460	14,517
	一般製造設備関連	9,074	3,238	12,312	5,418	7,395
IT関連	5,263	11,544	16,808	10,587	4,967	
その他	1,556	6,526	8,082	6,895	1,187	
小計	63,543	45,482	109,026	44,455	63,700	
合計	※△7,099 444,433	101,014	545,448	245,635	※△18,622 285,213	
前連結会計年度 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)	海外					
	化学肥料プラント	9,700	64,706	74,406	6,359	67,618
	石油化学プラント	165,706	27,931	193,637	73,740	117,857
	石油精製プラント	59,172	27,309	86,482	22,920	63,948
	エネルギー関連プラント	194,712	55,581	250,293	134,306	117,965
	一般製造設備関連	10,107	18,223	28,331	16,255	12,264
	IT関連	33	471	504	251	253
	その他	352	3,367	3,720	2,802	981
	小計	439,786	197,590	637,376	256,636	380,889
	国内					
	石油化学プラント	28,542	10,489	39,032	20,213	18,814
	石油精製プラント	8,460	18,480	26,941	6,018	20,916
	エネルギー関連プラント	12,116	4,381	16,498	8,580	7,918
	一般製造設備関連	5,060	8,134	13,194	4,110	9,074
IT関連	4,229	18,951	23,181	17,902	5,263	
その他	1,040	10,664	11,705	10,111	1,556	
小計	59,450	71,101	130,552	66,938	63,543	
合計	※6,151 499,236	268,692	767,929	323,574	※△7,099 444,433	

(注) 1 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しており、消費税等を含まない。

2 期中完成工事高は、外貨建受注工事高のうち期中完成工事高に係る為替差分(当第3四半期連結累計期間8,160百万円、前連結会計年度△1,201百万円)を控除している。

3 次期繰越工事高は、前期以前に受注した工事の契約変更等による減額分(当第3四半期連結累計期間6,437百万円、前連結会計年度1,123百万円)を控除している。

4 ※印は、外貨建契約に関する為替換算修正に伴う増減額を示している。

5 期中完成工事高と損益計算書上の完成工事高との差額(当第3四半期連結累計期間2,752百万円、前連結会計年度3,838百万円)は、不動産賃貸・管理事業の売上高である。